

囲いやま森の会 活動記録

2009.7.9 野口 功

日 時：2009.7.4（土） 9時30分～12時 天気： 曇り

参加者 池田、西澤、野口、野口Y、馬場、三嶋 6名

松田（6期）、門田（千葉大） 会員外2名

心配した雨も朝方にはやみ、雨上がりのしっとりとした森のたたずまいでした。雨上がりで、あちこちにキノコが顔をだしていました。森の奥ではウグイスが盛んに鳴っています。蚊の襲撃はすごいけれど、森の中は心休まる心地です。

活動内容：

26日の森の楽校にむけて、必要な整備をしました。

- 周回通路内側の躊躇やすい切り株やキヅタの根などを整理しました。もう少し作業が必要です。
- アズマネザサの藪の中の小道がもうすっかりササに覆われていたので、ササ刈りをして復活させました。
- シラカシを数本間引き。木漏れ日が入るようになりました。k

連絡・報告事項

次回：臨時作業 7月14日（火）、定例日 7月21日（火）

森の楽校に向けて、もう少し整理が必要です。21日の定例作業だけでは間に合いそうもないで、14日に臨時作業を行います。

周回通路内側のスギ伐採した跡の切り株や枝などの整理

雨でまたガラスや瀬戸欠けが顔を出しているイベント広場の安全対策。

門田さん：千葉大学の学生さんが松戸の里やまボランティア活動を卒論のテーマにするということで協力要請がありました。時々、囲いやまの活動にも参加され、話を聞きたいとのことです。

秋山の森：里やま応援団全体で取り組んでいた八幡腰の森が一段落し、新たに秋山の森の整備に取り組むことになりました。6日に地主さんと現地の検分を行いました。今後、協定や作業計画の合意後、具体的な作業に入ります。その際、改めてご連絡します。

小浜屋敷の森：昨年のボランティア講座修了生が「小浜の森の会」を結成し、高塚新田の「小浜屋敷の森」で活動することになり、7月23日（木）に第一回の作業を開始します。森のお披露目と不法投棄ごみの整理を行います。里やま応援団グループみんなで応援します。参加できる方はご連絡ください、場所・交通手段をご連絡します。

ステップアップ講座：第2弾として、都市計画について勉強します。講師はみどりと花の課の古賀課長。7月24日（金）午後2時～5時。場所・ゆう松戸（松戸駅西口徒歩10分）。

ハナイカダ



通路整備

ヤブコウジ



南広場ベンチ周りの除草

団いやま森の会 活動記録

「第4回森の楽校」の内容検討会

2009.7.9 野口 功

日 時：2009.7.7 (火) 10時30分～12時 天気：曇り

参加者 木村、西澤、野口、山口、山田 5名
佐竹（1期）、新庄（3期） 会員外2名

第4回森の楽校の内容を検討しました。3期の新庄さんにもご協力いただきました。

概要は以下のとおりです。

日時：7月26日(日)午前10時～14時(参加者は9時半に常盤平駅集合)

主催：松戸里やま応援団一起の会(ちばコープ・テーマネット)と団いやま森の会の共催

募集：ちばコープのニュースと、松戸市広報(7月15日号)

対象：5歳以上の子どもと保護者。10家族を予定。7月20日締め切り

内容：

10:00～10:30 あいさつ、説明、簡単な自己紹介ゲーム

10:30～11:00 森の探検(班にわけて、森の中を一周しながら、いろいろな発見)

11:00～12:00 森の中で遊ぼう(周回通路内側のエリア)

- ・ミニミニアスレチック(丸太渡り、ロープの橋、木登り、ブランコなど)

- ・見つけてみよう：「何かのお家」「だれが食べたのかな」「キノコがあった」「木の赤ちゃん」「何がすんでるのかな」「木の音を聞いてみよう」(いずれも仮称)など

12:00～13:00 昼食

13:00～14:00 みんなで作る

- ・木を切って、自分の名札を作ろう

- ・鼻緒を編んで、輪切りの木につけて、「下駄ができた！」

- ・木の赤ちゃんを救おう(牛乳パックに移植)

終日：森の写真展示

準備：ご協力を願います

- 安全対策 7月14日(火)9:30臨時作業、7月21日(火)9:30定例作業
- ミニミニアスレチックの試作・準備 7月25日(土)10時
- ご近所への案内

当日は、9時集合をお願いします。

団いやま森の会 活動記録

2009.7.14 野口 功

日 時：2009.7.14 (火) 9時30分～14時 天気：晴れ
参加者：木村、野口、三嶋 3名
佐竹（1期）、新庄、須藤（3期） 会員外3名

関東地方は早くも梅雨が明けました。森の外は、昨日に続いて猛暑でしたが、森の中は割りあいと過ごしやすかったです。やはり少し作業をすると大汗です。森の楽校の準備で、一起の会：佐竹さんも参加。三樹の会：新庄さん、須藤さんが応援に来てくれました。感謝 感謝。
ウグイスとコジュケイが高らかに囁いていました。

活動内容：

- 26日の森の楽校にむけて、必要な整備をしました。
- ① 倉庫前の広場を南に向かって少し広げました。腐りかけた丸太などを整理し、アオキを除去。
 - ② イベント広場のガラスや瀬戸欠けを見つけ次第取り除きました。土嚢袋に1袋半。雨が降るとまた顔を出すでしょう。根気強くやる以外にありませんね。
 - ③ 南広場に残っていた杭とロープを取り除き、ササを刈って広場を広げました。杭とロープは、通路の南沿いに設置しました。
 - ④ 周回通路内側のエリアの整理。積んでいた丸太の移動、ササやアオキ、切り株の除去など
 - ⑤ 高い枝にロープをかけて、森のブランコ作りに挑戦。高枝にロープをかけるのに、パチンコ作戦が大成功。糸をつけた鉛玉をパチンコで飛ばして二股に細い糸を通して、順次、中細のヒモ、太いロープへと付け替えて完了。緑の中の素敵なブランコができました。

連絡・報告事項

定例活動 7月21日 (火) 9:30～

森の楽校に向けて、引き続き通路や森の中の安全対策。

臨時作業 7月25日 (土) 9:30～

森の楽校の前日。遊具（モンキーブリッジ、木登りロープ、丸太渡りなど）・丸太切り・写真展示などの準備。

倉庫に古いハベルサンを炊いたら、カマドウマが全滅。昔の薬剤は強烈です。

レッツ体験：7月26日（森の楽校） 女子中学生3人

8月1日（土・定例作業） 女子中学生2人

8月18日（火・定例作業） 女子中学生5人（7/26、8/1の参加者）

みんなで歓迎しましょう。よい知恵があったら教えてください。

奥塩原観察会：7月28日。まだ、多少余裕があります。参加される方はご連絡を。

小浜の森の会（6期）：7月23日（木）10時。新フィールドのお披露目＆大清掃

皆さんの応援参加をお願いします。

事前にご連絡いただければ、車の配置など準備します。



2008.06 森の楽校



囲いやま森の会 活動記録

2009.7.22 野口 功

日 時：2009.7.21 (火) 9時30分～12時 天気： 曇り後雨

参加者：新井、池田、木村、高鳥、西澤、野口、三嶋、山口

8名

岡部（1期）、新庄、早川（3期）

会員外3名

雨でだめかと思いましたが、幸い、午前中は何とか降らずに、作業ができました。怪しげな天氣にもかかわらず、みなさん来ていただき、感激です。1期の岡部さん、3期の新庄さん、早川さんが応援に来てくれました。感謝感謝。

ウグイスとコジュケイが高らかに囀っていました。

活動内容：

26日の森の楽校にむけて、引き続き準備をしました。

- ① 森の中に横たわっていたスギ丸太で、一本橋をつくりました。重い丸太をみんなで持ち上げ、下に玉切りした丸太をかけて、杭やカスガイで固定。一部は下に穴を掘って少し高度感を出しました。ふらつかずに渡れるか、運動能力年齢の判定もできそうです。
- ② 三本のスギを使って鍵型に2段のロープを張り、綱渡り(モンキーブリッジ)を作りました。大人では重過ぎてちょっと無理。
- ③ 斜めに生えたイヌシデに滑り止めのロープを巻き、隣の木との間にはしご段状にロープを渡して、木登りができるようにしました。
- ④ 岡部・新庄・早川さんが刈払機で、入口広場の生い茂った草を刈ってきれいにしてくれました。
- ⑤ 前回、カマドウマを退治した倉庫を清掃しました。

連絡・報告事項

次回：臨時活動 7月25日（土）9:30～

森の楽校に向けて、最後の安全対策や、ロープの締めなおし、写真展示の準備など。。

次々回：森の楽校 7月26日（日）9:00

参加者は9:45常盤平駅集合、レッツ体験の女子中学生3人は9:30常盤平駅。

準備作業は9時に現地集合でお願いします。昼食をご持参ください。

奥塩原観察会：7月28日。7時20分松戸駅西口・市民劇場前集合（7:30出発）

8月1日（土）9時30分～：定例活動。レッツ体験の女子中学生5人参加予定。

8月3日（月）9時～：根木内歴史公園「虫はかせになろう」

8月8日（土）16時：金ヶ作の森夕涼み会

*松戸みどりと花の基金から、3万円の助成が決定



入口の除草



モンキーブリッジ



丸太一本橋

囲いやま森の会 活動記録 第4回森の楽校

2009.7.29 野口 功

日 時：2009.7.26（日） 9時～15時 天気： 晴れ

参加者：新井、池田、岩田、高鳥、野口、三嶋、山口 6名

岡部、佐竹、高木、深野(1期)、新庄、須藤、外岡、早川(3期)、横山(6期) 9名

レッツ体験の女子中学生 2名

森の楽校参加者：大人6名、子ども9名

幸い、天候に恵まれ、こどもたちを迎えて、楽しい一日を過ごしました。

活動内容：

① 森の案内と探検

2グループに分かれて、森のなかを巡りました。子供たちには竹ヘラを持たせ、腐った木や土をほじくって、虫探しなど、いろいろなキノコを見つけたり、10cm以上もあるナナフシを見つけるなど、さまざまな発見で、一回りに1時間もかかりました。ビンゴ用紙に見つけたものを書き込みました。

② 一回りしたあとは、森に設置したロープブランコ・丸太の一本橋・2段ロープ渡り、木登りなど、普段できない森の遊びに興じました。

③ 午後は、ものづくり。鼻緒を縫って輪切りの板につけた下駄つくりや、ミズキの輪切り板を磨いて名前を書いた自分の名札つくりなど。

④ 最後は、丸太切りに挑戦。木登りやロープ渡りも、午前中より格段に進歩しました。

囲いやま森の会 活動記録：

日 時：2009.7.21（火） 9時30分～12時 天気： 曇り

参加者：新井、池田、木村、野口、馬場 5名

岡部（1期）、新庄、外岡（3期）、佐藤（6期） 会員外4名

活動内容：

1) 杖で森の写真を掲示し、植物の写真はできるだけ実物が生えている場所に設置、 2) 前回設置したロープの一部締めなおしなど、 3) 入口広場で前回の刈り残しを丁寧に刈り払うなど、その他安全点検



森の楽校

09 07 26 (日) 家族: 15名 スタッフ: 15名 共催: 囲いやま森の会・松戸里やま応援団・ちばコーポーテーマネット



囲いやま森の会 活動記録

奥塩原大沼周辺の自然観察と森林浴

2009.7.28 野口 功

日 時：2009.7.28（火） 7時30分～18時 天気： 曇り

参加者：池田、野口、野口y、増田、三嶋、山口、山田 7名

1期・1名、4期・2名、5期・2名、6期・2名、その他・16名 計30名

案内：栗田、増田、山口（千葉県森林インストラクター会）

雨が一番心配されましたが、幸い、行動中は降らず、時折日差しも見えるくらいで、暑さもしのげる好条件でした。

活動内容：

7時半に松戸駅前を貸し切りバスで出発。渋滞もなく、10時過ぎに現地到着。軽い体操の後、3班に分かれて歩きました。

まずは、人工林を伐採して原生的な広葉樹の森に再生する作業が行われている森の中の作業道を歩き、赤沼～狩場沼～夏沼を巡って大沼へ。

松や杉などの伐採作業の様子や、広葉樹林への再生の過程などを観察。赤沼の幻想的な景観や咲き誇っているウバユリなどを楽しみました。

大沼の木造デッキで昼食。紫色のエゾミソハギが湿原を彩っていました。駐車場に向かう路では、ハルニレの巨木やカツラの古木、ミズナラなど、自然の森の莊厳な姿に接しました。

ヨシ沼では、残念ながらハッショウトンボには会えませんでしたが、アキアカネが乱舞、湿原のモーセンゴケなどを観察しました。

千本松牧場によって買い物、6時過ぎに松戸駅に無事帰着しました。

連絡・報告事項

定例活動 8月1日（土）9:30～、8月18日（火）9:30～

いずれも通常作業で、レッツ体験の中学生が参加します。

草地の除草やシラカシの幼木の伐採などを行います。

森の楽校で設置したのロープ遊具なども楽しめます。

7月24日のステップアップ講座「都市計画」には、池田、木村、野口、三嶋の4名が参加。

8月3日 八幡腰の森の作業はなし。秋山の森で駐車場所の設置などを行います。

8月8日（土）：16時から金ヶ作に森で夕涼み会。レッツ体験の作業も行います。

8月21日（金）：15時。ステップアップ講座「みどり行政から」。市民会館201会議室。

8月23日（日）：関さんの森で「こども樹木博士」

8月25日（火）：根木内歴史公園「夏休みの工作づくり」



ナリウツギ



タマアジサイ



エゾミソハギ

囲いやま森の会 活動記録

2009.8.27 野口 功

日 時：2009.8.18 (火) 9時30分～12時 天気： 晴れ

参加者：木村、野口、西澤、三嶋、山口 5名

レッツ体験：女子中学生5名、インターフェース：大学生1名、みどりと花の課・大塚

活動内容：

①7日に業者が伐採した木の後片付け、②シラカシの幼木を伐採し、枝葉の整理。

③高さ7mのところで折れているスギを伐倒。径28cm。完全に枯れて、ありの巣になっていた。

体験者の感想

①蟻がいっぱい。あんなのは初めて見た。②蟻がすごかった。③意外に木がもろかった。蟻がすごかった。④楽しかった。スギが倒れた時下敷きになった木(ムクノキ)が可愛ううだつた。⑤初めて体験した。もっといろいろやってみたい。⑥(大学生)森を守ることは環境につながる。自然の勉強になった。

連絡・報告事項

次回：9月5日(土)9:30 チェーンソー安全講習にむけて、森の整理、ロープ遊具はずし等。

秋山の森のお披露目：9月7日(月)10:00 森の観察と清掃など。

秋山の森は、里やま応援団全体で整備することになりました。クヌギなどの巨木、モウソウチクやマダケの竹林、草原、湧水池などがあり、斜面もあって魅力的な森です。是非、ご参加ください。

9:30に、新京成八柱駅北口から、車の分乗もできます。(希望者は事前にご連絡ください)

チェーンソー安全講習：9月6日(日)10:00 金ヶ作自治会館・囲いやまの森

四季の会主催、里やま応援団連絡会のステップアップ講座(事前参加申込みを)

ステップアップ講座 今後の予定：

9/29 里やまの自然①「北総台地の成り立ち」 10:00 21世紀の森と広場公園アウトドアセンター

10/7 里やまの自然②「生物たちと相談しながら森をつくる」 14:00 ゆうまつど

10/27 刈払機安全講習 10:00 しんやまの森(千駄堀)

(8月21日「みどり行政から」は、池田・木村・野口・三嶋・山口が参加)



何をやりたいですか？ 木を切ろうか



予定通りの伐倒？

樹高 7m 樹直径 30cm 樹齢？

作業後のノコギリの手入れ

囲いやま森の会 活動記録 (秋の虫の音を聴く夕べ)

2009.9.13 野口 功

日 時: 2009.9.10 (木) 15時~ (準備)。17時~20時 天気: 晴れ

参加者: 鎌原、西澤、野口、野口Y、馬場、三嶋、山口、山田 8名

野坂 (4期)、三角 (5期)、渋谷 (溜の上)、相澤 (千葉大)、井口

渋谷 孝氏 (いちかわ自然に親しむ会)

会員外 6名

夕刻からは暑さもおさまり、心地よい時間を過ごしました。昼間のせみしぐれが間遠になった頃、今度はアオマツムシの大合唱。在来の虫の音がかき消されるほどでした。暗くなると、竹灯籠のほのかなロウソクの灯りが道しるべに。闇につつまれた夜の森は、また別の世界でした。昆虫などに詳しい渋谷 孝さん (いちかわ自然に親しむ会) が参加・指導してくれたので、いろいろな虫の声を聴き分けることができ、秋の虫の理解が深まりました。

「虫の音より、ビールで懇親」の面々も、それなりに有意義なひと時でした。

活動内容:

- ① 前日にご近所に40枚の案内を配布。一人の方が様子を見に来られました。
- ② 前日、三吉の森で三樹の会の竹を使って竹灯籠を20本余り製作、3時から竹灯籠を設置。
- ③ 南の草地(イベント広場)で、虫の音を聴きながら懇親。
- ④ 渋谷孝さんのご指導で、森の中や周辺で虫の声の聴き分けをしました。翌朝、ロウソクを撤去。

観察記録: (渋谷孝子さん)

つかまえたもの

ナナフシSP、セスジツユムシ、ウマオイ、ツヅレサセコオロギ、オオシロカネグモ、オンブバッタ

声を聴いたもの

セミ: (ヒグラシ、ツクツクボウシ)

セスジツユムシ: (チチチ……ジーッチ、ジーッチ) 最後に特徴ある節まわし。高音は聞き取りにくい人もあるかも

ハヤシノウマオイ: (スー——ーチョン) 畑のウマオイはテンポが速いらしい

カンタン: (ルルルルルル……) 意外と普通にあちこちにいる。ヒロバネカンタンは似ているがちょっと違うらしい。

ツヅレサセコオロギ: (リ、リ、リ、リ、リ……) 長く鳴き続ける。元祖コオロギ。

昔の人がキリギリスと歌に詠んでいるのは実はコレらしい。これが鳴くと秋の夜長。着物に針刺しの季節到来。

「肩させ 裾させ つづれさせ」「つづれさせさせ つづれさせ」「肩させ 裾させ 寒さがくるぞ」

と鳴いているのだそうです。ムカシの人の聞きなしはすごいね！

エンマコオロギ: (コロコロコロリー) 顔に似合わず品よく美しい声

オカメコオロギ: (リ、リ、リ。 リ、リ、リ) と数回ずつ区切って鳴く。このあと鳴き出すミツカドコオロギ (リッ、リッ、リイツ) と鳴き方が似ている。

アオマツムシ(リイ——ン、リイ——ン) 外来種。よい声だがボリュームが大きすぎ！木の上で鳴く。

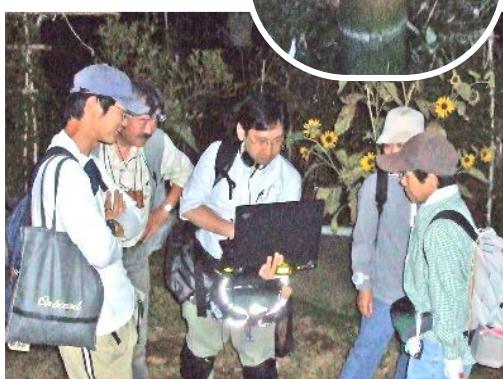
ササキリ(ジリジリジリ)



夜の入口



南広場で



渋谷さんがパソコンで虫の鳴声を披露